

臨床研究
「気管支拡張症におけるリアルワールドデータの検証」
についてのお知らせ

独立行政法人国立病院機構大阪刀根山医療センターでは、大阪大学との共同研究により、上記の研究を実施しています。この研究は当院の臨床研究審査委員会での承認を得て病院長の許可を得て実施しています。本研究では、研究対象者に直接文書・口頭で説明・同意をいただく必要は無いと判断していますが、情報を公開することで研究の実施について周知させていただいている。この研究の詳細をお知りになりたい場合、他の研究対象者の個人情報や、研究の知的財産の保護に支障が無い範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので下記の「問い合わせ先」にお申し出ください。また、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は研究対象としませんので、下記の「問い合わせ先」ご連絡ください。その場合でも、患者さまに不利益が生じることはありません。

1. 研究課題名 気管支拡張症におけるリアルワールドデータの検証
2. 研究責任者 木田 博 所属：呼吸器内科
3. 研究の背景 気管支拡張症は年々増加しており、しばしば感染症による増悪を繰り返し、予後不良と関連します。しかしながら、疫学や診断後の経過・予後に関しての大規模な研究は国内ではほぼありません。今後の気管支拡張症診療の発展にこういった研究は非常に重要と考えられています。
4. 研究の目的・意義 疫学や診断後の経過・予後を検討することにより、気管支拡張症診療の現状を明らかにするとともに、治療・管理における課題を検討し、今後の気管支拡張症診療の発展に役立ちます。.
5. 研究の方法
 - (ア) 対象となる患者さま 当院で胸部CTを2012年以降1回以上受け、CTで気管支拡張症の所見があり、気管支拡張症の病名が確定している18歳以上の患者さま。
 - (イ) 研究期間
承認日から西暦2025年12月31日

(ウ) 利用する試料・情報の項目と利用目的

情報：病名、性別、併存症、投薬内容、検査結果（血液検査、画像検査、細菌学的検査）等

(エ) 試料や情報の管理

情報は、当院及び大阪大学研究員のみで共有します。

6. 研究組織

この研究は、当院、大阪大学で実施されます。

7. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所、生年月日など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

8. 問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター

木田 博 呼吸器内科部長

電話：06-6853-2001 FAX：06-6853-3127

Mail: kida.hiroshi.sv@mail.hosp.go.jp

2024年 3月 31日 第1.0版